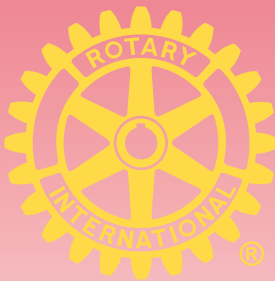


Rotary



週報

No.01200 2018.7.23 第3例会

2018～2019年度国際ロータリーのテーマ

インスピレーションになろう

◆本日のプログラム

◆次回のプログラム

7月23日
「内部卓話」
「岡山の干拓と青江うなぎ」
小松原 隆代 会員

7月30日
旧ひな壇慰労夜間例会



BE THE INSPIRATION

◆理事・役員(2018.7～2019.6)

会長 竹本 千代子
副会長 山下 浩一
幹事 仲田 錠二
副幹事 鈴木 一生
理事・S.A.A. 小松原 隆代
副S.A.A. 日笠 伸之

会計 樋口 芳紀
理事・職業奉仕 平松 信
理事・社会奉仕 橘高 正剛
理事・国際奉仕 相原 利行
理事・青少年奉仕 末吉 賢多
理事・会員増強 入江 直人

理事・プログラム 岡本 和夫
理事・親睦活動 西岡 貞則
理事・ロータリー財団 横山 俊彦
直前会長 大饗 よし江
次期会長 山下 浩一

地区のスローガン

「チャレンジしよう」

クラブのスローガン

「直き・諒・多聞を友とし、クラブに友愛を」

岡山北西ロータリークラブ

●例会場 岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山

●例会日 毎週月曜日 12:30～13:30

国際ロータリー 第2690地区 第9グループ

事務所 〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 岡山県木材会館4階

TEL(086)222-9590・222-0384 FAX(086)224-4288

E-mail : hokusei@ok6rc.jp <http://okayama-hokusei-rc.jp>

友好クラブ 京都朱雀ロータリークラブ

E-mail:suzakurc@mbox.kyoto-inet.or.jp

ひな壇就任挨拶

副会長挨拶

副会長 山下 浩一

今回副会長を拝命しました山下です。副会長職は夜間例会の最後の挨拶と会長の万が一の欠席の時の代役と思っていましたが、クラブ奉仕委員長という大切な仕事がありました。8月になりましたら四大奉仕以外の各委員長様には一言ずつ活動報告をして頂きますので宜しくお願いします。私は初、2代のS.A.A.(会場監督)をさせて頂きました。当時理事はひな壇4人(副の方は理事ではありませんでした。)と四大奉仕委員長4人の8人で、親クラブ(北ロータリー)の先輩方の指導を頂く場でした。末吉さんのお父様には1年半の間大変お世話になりました。例会の司会進行は会長で、幹事報告はなく、スマイル発表の後は卓話で卓話者の紹介も会長でした。現在は役割分担も改善され分刻みの進行表も毎回用意され、岡山北西ロータリーの進化を感じています。私が入会した頃は、年間300人位の分娩をお世話していましたが2年で1.5倍(450人)を超え、5年後には500人以上になりました。医師確保が出来ず全て1人で取り扱っていましたが、出席出来なくなり最後の10分間だけの出席が続き迷惑をおかけしました。月曜日昼しか外出出来ませんでしたので10分間だけでも会場に入りメンバーの顔を見ると本当にホッとした事を思い出します。新入会の皆様も3年頑張ってください。3年出席すると会場に入っただけでも幸福になれますから。



2年前に分娩取扱いをやめました。9,946人の赤ちゃんをお世話しました。それからがロータリー再入会の様なものです。同好会・旅行等にも出席出来るようになりました。ENJOY ROTARYの気持ちで改めてロータリーの勉強をさせて頂きます。

副幹事挨拶

副幹事 鈴木 一生

改めまして本年度、副幹事を務めさせていただきます鈴木一生でございます。

まず竹本会長、何かしらの期待をしてくださってのご指名誠にありがとうございます。ご迷惑をおかけするかもしれませんが、一年間どうぞ宜しくお願い致します。そして全ての会員の皆様、入会して二年ではございますが、一生懸命役割を果たすべく努力することを誓いますので、ご指導のほど宜しくお願い致します。



それでは初めてのひな壇ということで、少し抱負を述べさせて頂きたいと思います。今回のお話を頂いてから、自分なりに何かテーマを決めようと考えまして、ロータリアンとしてまだまだ新人の私は、社会人一年目に受けた新人研修を思い出しました。それはROD(Recruit Organization Development)研修というまして、簡単にいいますと〈オーガニゼーション〉組織が〈ディベロップメント〉より良くなるために、個人がどう動くべきかを考えるという研修で、具体的には新人本人による自己分析と、職場の上司や先輩の評価のギャップを認識する、もっと簡単にいうと新人へのダメ出し研修でございます。すべての新人が絶対に号泣するという思い出したくもないような研修なのですが、最後に講師の先生にアドバイスされた「鈴木君、新人はまず明らめることだよ」という言葉を今でも覚えております。当時私は、やる気満々の新人になぜネガティブな事を言うんだろうと思ったのですが、よくよく聞いてみると、「アキラメル」というのは言べんの「諦める」ではなく「明るい」という字の「アキラメル」でして、その先生の意図するところは二つあります。

一つめは、文字通り明るく元気でいなさい、ということ。新人には知識も経験もないんだから、せめて職場が明るくなるように努めなさいという意味。

二つめは、「物事を明らかにする」ということ。自分なりの疑問や提案、それから気づいたことはどんどんオープンに発信しなさい。それが先輩や上司にとって良い刺激になりますよ、という意味でした。

ロータリアンとして、またひな壇を務める立場として、新人である私は「明らめる」ということを目標に一年間頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

S.A.A.挨拶

S.A.A. 小松原 隆代

本年度、会場監督を仰せつかりました小松原でございます。会員歴は23年と大変長いのですが、きつと、遅刻回数が最多で留年が長いものですから、お恥ずかしいことですが、未だにロータリーのことが何も解っておりません。

まだ新入会員の方と同じ状態で、ここの席は大変荷の重いことではございますが、前年度の小菅S.A.A.から頂いた資料を頼りに、また、有能な日笠副S.A.A.に助けて頂きながら一年間、滞りなくこの重責を担って参りたいと、今、固く心に誓っております。どうぞよろしくお願い致します。

さて、本年度は創立30周年を目前にしてS.A.A.として二つの目標を立てております。

○会場監督として、例会運営の質の向上を目指す

○式典運営費として、スマイルの目標額のアップを目指す

以上、2点でございます。

そして、本日から始まりました「就労支援事業所のサポート」クッキー販売も、皆様のご協力のもと、大変好評なスタートを切ることが出来誠にありがとうございます。この事業は、社会奉仕であり、職業奉仕であり、ある意味青少年奉仕にも繋がります。たくさんの奉仕活動の内容を持つこの取組みを本年度一年間続けた結果、次の年度にも続けて頂けるように、しっかり実績をあげて参りたいと存じます。



最後になりますが、「晴れの国」を大きく謳っていたこの岡山が先週末、とんでもない災害に見舞われました。被災された皆様は、未だに引かない水をもどかしく思われながら、避難生活を余儀なくされています。会員の皆様の中には、お知り合いが被災された方もいらっしゃると思います。まさか、こんな身近にこんなことが起こるなんて、殆どの方が思われたことでしょう。そんな中、昨日友人から「こんな時こそ、ロータリーとして何か出来ることがあるでしょう」と連絡を頂き、すぐに出来ることがあるかどうかは別として、これから様々なことが起こり得るこの日本で『迅速に対応できる組織作り』を考えさせられました。

ビジネスではよく「変化に対応できるものだけが生き残る」と言われます。これからの時代、ロータリアンとしてどうあるべきか。その様なことを考えながら、本年度一年間S.A.A.として勉強させていただきますので、皆様のご教示をよろしくお願い致します。

副S.A.A.挨拶

副S.A.A. 日笠伸之

今年度、副S.A.A.を務めさせていただきます日笠伸之です。今日から副S.A.A.の轡をかけ、身が引き締まる思いです。つい3週間前に、この場で副幹事の退任挨拶をさせていただいたばかりで、今年度は副S.A.A.ということで、私の顔はもう見飽きたと思われる方もいらっしゃると思いますが、もう1年お付き合いいただきたいと存じます。



早いもので入会して4年が経ちました。「石の上にも三年」と言われます。昨年度は副幹事を経験させていただき、ロータリアンとして最近ようやく地に足が付いてきたのではないかと自覚しております。

先程、初めて「スマイル」を読み上げさせていただきました。今年度は、第1例会で小松原S.A.A.が読み上げ、それ以外を私が担当させていただきます。「スマイル」は事前に頂いているものもありますが、ほとんどが当日頂くものです。会場になるべく早く入ることはもちろん、頂いた「スマイル」を皆様に正確にお伝えすることを心がけてまいります。もし言い間違いがあったり、失礼があった場合にはご指摘いただければと思います。

「スマイル」といえば、故南葉会員の言葉を思い出します。『人生で最も大切なことは何か、それは「笑い」である』と故南葉会員は教えてくださいました。なぜそのような結論に至ったかをご本人から聞くことは残念ながらできませんでしたが、とても印象に残っています。

「スマイル」はどのようなときにするかについては、ロータリー手帳50頁に記載されていますが、「スマイル」の理由は要するに何でも良いことがわかります。「スマイル」を通して良いこともそうでないことも皆で共有することで絆が深まるのではないかと思います。今年度は昨年度より例会の回数が少ないです。例会の回数が少ないということは、「スマイル」をするチャンスも少ないということです。わがクラブは少ないチャンスをものにす、チャンスに強い方ばかりだと信じております。

いずれにしても、入会してから今日までロータリーで受けてきた薫陶に感謝しつつ、竹本会長、小松原S.A.A.を全力で支え、創立30周年に向け、記録にも記憶にも残る1年にする決意です。今後ともご指導の程、よろしくお願いいたします。

前回7月9日の例会記録

出席の状況

会員数 52名（内出席免除 1名） 出席者数 32名 欠席者数 20名

出席率 61.54% 前々回訂正 90.57%

欠席者 福元、花房、原、入江、加戸、鴨井、笠原、川本、児島、小菅、森本、大畑、岡村、末吉、洲脇、丹治、槌田、氏房、山田、横山

会長報告

会長 竹本千代子

この度の豪雨により被災された方におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

7月4日に友好クラブである、京都朱雀RC様へ山下副会長、仲田幹事、川西友好クラブ委員長、岡本(浩)友好クラブ副委員長、西岡親睦委員長及び私の6名で表敬訪問致しました。野呂会長のお人柄の良さがにじみ出るリーダーシップのもと、なごやかに今年度をスタートされました。本当にクラブが一丸となってクラブ運営が出来ている事に感銘致しました。野呂会長は例会後30分位で上田会員、権会員の3名で香港へ向け出発されましたが、その後も朱雀の皆様と3時ごろまで懇親を深め帰路につきました。



本日は「寛容」についてお話いたします。私が「PETS」に参加させていただいた時、元国際ロータリー理事 渡辺好政様のお話の中で、ポール・ハリスさんの講演を聞いた聴衆のお話をされました。ポール・ハリスさんの講演を聞いた後、1人の聴衆者が「ポールさん、この講演において最も大切な言葉は何でしょうか?」と質問しました。「それは寛容です」とポール・ハリスさんは答えられたそうです。そのお話を聞いた時、私は真の寛容とは「寛大で、よく人を許し、受け入れ咎めだてをしない事」と定義されていますが、それは決して「大目に見る」といった「甘やかし」と同じではないと思いました。どうぞ、四つのテストによく照らして、真の思いやり、真の親切をもって意見を言ったり、注意もしていただきながら、より高みを目指したいと思います。

幹事報告

幹事 仲田 錠二



- ① ロータリーの友7月号、2017-18年度のスマイル受領証を配付しております。
- ② 本日例会終了後13:35より3F「エメラルドの間」において「パスト会長会」を開催いたしますので、歴代会長の皆様はご出席お願いいたします。
- ③ バギオだより7月号、他クラブ週報を回覧いたします。

S.A.A.

竹本会長：各地区で大雨による甚大な被害が発生し、災害が少ないと思っていた岡山県にも大変な被害が起きてしまいました。被害に遭われた方へのお見舞いと岡山北西ロータリークラブの皆様への被害がないことを祈りつつスマイルいたします。

仲田幹事：作法同好会、小松原会員お世話になりました。習い事としては初めての経験、やはり楽しかったです。次回も楽しみにしています。

鈴木会員：初めてのひな壇、頑張りますので宜しくお願いいたします。また、この度の大雨で被害を受けた全ての方へお見舞い申し上げます。

日笠(伸)会員：本日からスマイルを読み上げさせていただきます。1年間よろしく願いいたします。

山下会員：W杯で日本が6点とりましたのでスマイルします。当院付近では幸いにも大雨の影響が無かったのでスマイルします。

小松原会員：大雨の被害に遭われた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。先週の大雨の中、第1回作法同好会にたくさんの皆様にご参加頂きまして誠にありがとうございました。2日間に分けて全員で15名の皆様にご参加いただきましたことをご報告し、お礼申し上げます。

樋口会員：先日の大雨で真備町・総社の一部は大変なことになりましたが我家は全く無事でした。なので家族でボランティアなど出来る事をしていきます。

西岡会員：4日の京都朱雀RC例会出席の方お疲れ様でした。金曜日から日曜日まで倉敷方面隊消防団活動で大変疲れました。

高橋会員：前回例会で、S.A.A.コンビにスマイルをしましたが、今回はひな壇初のフレッシュな幹事、副幹事コンビにスマイルします。残りの会長、副会長コンビには辞めておきます。

9件 30,000円（累計 162,000円）

誕生日ショートスピーチ

久松 哲生 会員

7月18日で40ちょっとになります。先日、姪っこの授業参観に行ってきました。当初はお祖母ちゃんに参加予定でしたが、ドッジボールの授業でしたので、姪っ子が「てっちゃんじゃなきゃダメ。」ということで急遽参加してきました。周りには私の同級生も何人かおり、一緒に懐かしくドッジボールをしました。同級生の親としての姿を見て、そろそろ結婚しなければと思った次第です。



親睦活動委員会より

親睦活動委員長 西岡 貞則

旧ひな壇慰労夜間例会を7月30日(月)18:30より「割烹 やまね」にて開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。



歴史同好会

歴史同好会幹事 岡本 和夫

第18回定例会が6月27日(水)18:30より「割烹津山」において、備前RC直前会長 岡本富美子様、会計 岸本泰子様をゲストにお迎えし、22名の会員が参加して盛大に開催されました。岡本富美子様から「上杉鷹山の道徳観」と題してお話をいただきました。儉約と徳を大切にして、家庭からよく整えていく鷹山の仁政で、藩の財政は豊かに安定し、国中が豊かになったということです。今回を機に、双方のクラブが歴史を学びながら交流を進めていくことを確認しました。

例会情報

本日のメニュー（7月23日）

井 鰻のちらし寿司

（いくら 錦糸玉子 蓮根酢取り 味付椎茸 青身、
人参 大葉 山葵 粉山椒）

小 鉢 オクラと蒸し鶏の柚子風味 菊花

温 物 鱸の茶碗蒸し（三つ葉、百合根 椎茸、銀杏 振り柚子）

赤出汁 鰻素麺（蓴菜 県産黄なら 粉山椒）

次のメニュー（7月30日） 夜間例会特別メニュー



前回メニュー(7月9日)：

ガスパチヨに魚介類とミニ野菜を浮かべて
牛肉のボワレとジャガイモのガレット
レモングラスでフレーバーに仕上げたジュのソース